

寄稿

新しい小田原への萌芽

小田原市長 加藤憲一



かとう けんいち

1964年小田原生まれ。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体、農業、オービックビル事務局長、有限会社あしがら総研代表などを経て、現在小田原市長を務める。妻と子ども2人の4人家族。

最近小田原では、これまでを魅力的な商品やサービスにはなかつた、いわば「小田原の新しい価値」ともいえる。木製品や鋳物など伝統的というべきものを生み出さんとする胎動が、とても活発化しています。例えば……

大盛況に終わった8月の軽トラ市に代表される、商店街の若手世代によるマルシェ(市)の賑わい。ヒット商品となった小田原どんや片浦レモンサイダーのように、地場産品の良

彩な切り口での情報発信。これまでの開催形式に囚われな、新たな企画による市民文化祭への進化を目指す取り組み。街なかや学校への芸術展開への試み。11月開催予定の環境系大イベントのように、大震災を受けて持続可能な社会を目指す環境活動団体の活性化とネットワーク形成。設計士・製材業・建築会社らによる、ふんだんにある木材資源を活かす「小田原ならではの家づくり」へのチャレンジ……

他にも沢山あつて紹介しきれない、これらの貴重な「萌芽」こそは、小田原が本来持っている無限の可能性がカタチになろうとする、極めて大切な営み。これら

一つひとつを育て上げてこそ、小田原に人が集い、仕事が生まれ、定住を引き寄せますが、それには、全市を挙げての丹精が必要です。10月の再生フォーラムでは、まさにそのような活動に取り組む若手世代の皆さんから、直接お話を伺います。小田原の新しい価値の萌芽を共有し、一緒に育てて行きましょう。

私が変わる・小田原が変わる

おだわらを拓く力
(加藤けんいち後援会)
小田原市栄町2-13-1-2F
TEL.0465-21-5260
(月・水・金 10:00~17:00)
<http://www.katoken.info>

若い力と市長が対談

「わっしょい！小田原」

おだわらを拓く力(加藤けんいち後援会)主催の再生フォーラムが10月8日(土)、小田原市民会館で開催される。今回のテーマは「わっしょい！小田原」。小田原の様々な分野で活躍する若いゲストの活動を紹介し、加藤憲一市長とこれからの小田原について語る。

ゲストは、東町でフラワーストック・はなまる

農園を営む石井久喜さん、中町の(榎)木美術鋳物研究所代表取締役の柏木照之さん、昨年2月にプレイパークをつくる会@西湘を立ち上げたCLCA理事のタカネミノリさん、小田原をもっと楽しくするという目的で活動するオダワラブ主宰の山居是文さんの4人。

時間は14時から16時30分(13時30分開場)。参加費は500円で申し込み不要。

希望者には事前申し込みで託児あり(2歳〜小学2年、30日までに申込)。

問合せは ☎0465・21・5260 (月・水・金 10時〜17時)。